

富士重工業株式会社
2014CSRサイトレポート

宇都宮製作所

(2014年3月31日現在)

本工場

所在地	〒320-8564 栃木県宇都宮市陽南1-1-11
土地面積	472,940m ²
建物面積	199,513m ²
従業員数	1,722人
主な生産品目	航空機、無人機、宇宙関連機器



南工場

所在地	〒321-0106 栃木県宇都宮市上横田1418
主な生産品目	航空機



南第二工場

所在地	〒321-0131 栃木県宇都宮市宮の内2-810-4
主な生産品目	航空機



半田工場

所在地	〒475-0032 愛知県半田市潮干町1-27
土地面積	59,073m ²
建物面積	13,854m ²
従業員数	294人
主な生産品目	航空機



半田西工場

所在地	〒475-0804 愛知県半田市上浜町102
土地面積	41,977m ²
建物面積	13,809m ²
従業員数	41人
主な生産品目	航空機



トップメッセージ



宇都宮製作所では、経営ビジョンである「存在感と魅力ある企業」を目指し、「お客様第一」を基軸とし、環境への配慮、社会への貢献、コンプライアンスの徹底などに積極的に取り組み、皆さまから信頼される企業を目指して持続的な社会発展へ貢献するとともに企業価値の向上を図ってまいります。

これらの実現のため、企業市民として、地球温暖化防止をはじめとする環境への取り組み強化を図ることと併せて、住宅地域と近接して工場があることから「地域に愛される企業」をスローガンに掲げ、コンプライアンスの徹底や交通マナーアップ、苦情への真摯な対応などに注力しています。また製造業の強みを活かし、子どもたちに科学や環境活動について理解を深めてもらう取り組みも継続していきます。

専務執行役員
宇都宮製作所長
永野 尚

地域社会とのかかわり

地域社会とのコミュニケーション

宇都宮製作所は、地域社会の一員として地域との共生を図り、共に繁栄していくことを目指し、さまざまなコミュニケーション活動を推進しています。特に製造業の強みを活かし、将来を担う子どもたちへ「環境保全の活動」について、理解を深めてもらう取り組みを長年にわたり実施しています。



環境出前教育(宇都宮地区)

宇都宮市内の小学校に、従業員が出向き、地球温暖化の仕組みについて説明や実験を実施、環境問題への理解を深めてもらう活動を行っています。小学校5年生を対象に、2006年度から開始し、2013年度は43クラス(1,368人)を実施しました。(累計で263クラス、8,399人)



出前教育(半田地区)

宇都宮地区で根付いてきた出前での教育を、今年度から半田地区内でも実施しました。父兄参加型の授業を行い「飛行機が飛ぶ仕組み」の講和や、親子での紙飛行機作り・紙飛行機飛ばし大会を併せて実施しました。たくさんの方に参加を頂き、今後の活動展開において良いスタートとなりました。



ふれあい祭(宇都宮地区)

10月、工場を開放して「ふれあい祭り」を開催し、約4,000人に参加頂き、地域住民の皆様との交流を深めることができました。この中で、宇都宮製作所のCSR・環境活動をPRとともに、県緑化推進委員会のご協力のもと、ゆきやなぎの苗木とハーブの種を配付し、緑の環を広げる活動を推進しました。



ふれあい祭(半田地区)

今年度から、初めて半田地区「半田ふれあい祭り」を実施しました。半田工場で製造している777、787の中央翼という当社のモノづくりを通して、当社および航空宇宙カンパニーを理解し認識していただくことを目的に、従業員の家族をメインにし、半田行政各機関・近隣法人、近隣住民の方々を対象に実施しました。約1,500人の参加があり、今後の恒例行事となるよう力を入れていきます。



JAPAN CUPサイクルロードレース

10月、宇都宮市が主催するアジア最高峰の自転車レース「JAPAN CUP」に、冠スポンサーとして平成2年より継続して協賛し、チームサポートカーとしてレガシイ他を提供しています。二日間の大会で112,700人の観客が県内外から集まるイベントで、自転車の街宇都宮を広くアピールしています。



盆踊り

8月、納涼盆踊り大会が、地域自治会・婦人会・子供会、協力企業の皆様など約2,500人の参加を得て、盛大に行われました。盆踊りは、1984年から実施しており、地域貢献の大きな行事となっています。

教育・啓蒙活動、交通安全活動、その他

宇都宮製作所では、CSR活動を推進するために、人事階層別教育をはじめとしてさまざまな機会をとらえて従業員に対し、交通安全や環境活動促進など、啓蒙活動の取り組みを積極的に実施しています。



交通安全活動 反射材貼り付け

9月、宇都宮南地区安全運転管理者協議会の会長会社として、宇都宮警察署の協力を頂きながら、「夜間における交通事故防止用の反射材を電柱に貼付する活動」を展開し、地域の交通安全の取組みに貢献しました。この活動は、2008年以降、春と秋の交通安全運動期間中に、重点地域を決めて実施しているものです。



交通指導

従業員の交通マナー向上活動の一環として、通勤時間帯に製作所周辺の道路で交通安全指導を実施しました。
製作所周辺は通学路が多いため、新入生が通い始める4月と、夏休み明けで緊張が緩む9月の2回実施しました。



ISO14001更新審査受審

12月、外部審査機関によるISO14001定期審査を受審しました。審査では、各部署が日頃の活動成果を説明、認証の継続が認められました。
審査員からは、全段階で「本来業務改善することで環境リスクの低減が進んでいる」とのコメントを頂きました。



クリーンキャンペーン

6月、従業員310名が宇都宮製作所周辺の東武鉄道宇都宮駅や宮原球場など7コースに分かれ、ごみ拾いや草むしり作業をボランティアとして行ないました。この活動は、27年目を迎ますが、今後も地域の美化活動に取り組み、継続していきます。



緑の募金

11月、栃木県・愛知県の緑化推進委員会に所内で働く全員で集めた募金を寄付しました。本活動は2000年より始め、今年で14回目を迎え、2007年度の農林庁長官賞に続き、2011年度には2回目の緑化推進委員会理事長賞を頂きました。(募金累計:485万円)



献血

毎年、宇都宮では3回、半田地区で1回献血を実施しています。今年は290人の参加がありました。社会貢献の一環として、献血を通して一人でも多くの方々にお役に立つことを願い、これからもより一層の献血活動の推進に努めてまいります。

環境保全の取り組み

私たちは、自動車をはじめとする輸送機器メーカーとして、「地球環境問題への対応は経営における重要課題」と認識し、環境保全の取り組みを進めています。

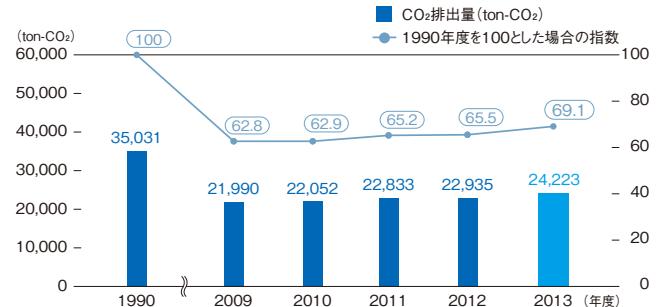
地球温暖化防止への取り組み

2013年度は、管理面では各職場での設備・照明等のムダなエネルギー使用の削減や夏季の事務所エアコンのバトロールを実施しました。設備改善では照明のLED化を行い、設備導入では省エネタイプの採用等に取り組んでいます。

なお、CO₂総排出量原単位では、2006年度実績比で20.8%の削減を達成しています。

今後も、さらに省エネルギー活動に取り組み、地球温暖化防止へ寄与していきます。

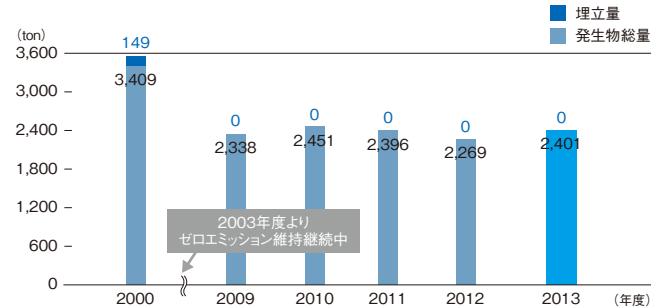
CO₂排出量推移



ゼロエミッションへの取り組み

2003年に、ゼロエミッションを達成しています。今後も、リサイクルの向上と廃棄物排出量の削減に向け努力していきます。

廃棄物発生総量と埋立処分の推移



公害防止への取り組み

地域社会との共生や緑豊かな自然環境を維持していくため、排出ガスや排水の管理、環境リスク低減などに取り組み、環境事故や公害の発生を防止するための活動を推進しています。

南工場のヘリコプターの地上運転においては、近隣住宅への騒音の軽減を考慮し、敷地境界から可能な限り遠いエプロンで運転しています。

構外・構内環境事故及び環境苦情とも、上記取り組みの実施により、2010年度以降発生しておりません。

今後も、自主基準値の達成、構外・構内環境事故及び苦情“ゼロ”を目標に取り組んでいきます。

2013年度の環境関連測定結果

測定結果は、すべて水質汚濁防止法および各地域ごとに適用される条例等(宇都宮市下水道条例、半田市環境保全協定等)に適合しており、20%上乗せした自主基準値^{*1}もクリアしています。

^{*1} 当社では大気・水質・騒音振動すべての測定結果について、法令基準値に20%上乗せした自主基準値を設定しています。

水質測定結果

測定結果は、すべて水質汚濁法、下水道法に適合しており、20%上乗せした自主基準値もクリアしています。

■ 本工場：宇都宮市公共下水道

項目	規制値	自主基準値	最大値	最小値	平均値
pH	5~9	5.4~8.6	7.9	6.8	7.4
SS	600	480	248	1.0未満	43.0
BOD	600	480	228	0.5未満	46.8
n-ヘキサン抽出物質(鉱物油)	5	4	1.0未満	1.0未満	1.0未満
n-ヘキサン抽出物質(動植物油脂)	30	24	13.0	1.0未満	3.9
フッ素化合物	8	6.4	1.6	0.2未満	0.2
シアノ	1	0.8	0.1未満	0.1未満	0.1未満
カドミウム	0.1	0.08	0.058	0.005未満	0.013
総クロム	2	1.6	0.14	0.01未満	0.03
六価クロム	0.1	0.08	0.03	0.02未満	0.02未満

■ 南工場：宇都宮市公共下水道

項目	規制値	自主基準値	最大値	最小値	平均値
pH	5~9	5.4~8.6	7.9	6.4	7.3
SS	600	480	234	2.4	61.4
BOD	600	480	278	2.6	75.7
n-ヘキサン抽出物質(鉱物油)	5	4	1.0未満	1.0未満	1.0未満
n-ヘキサン抽出物質(動植物油脂)	30	24	14	1.0未満	3.0
シアノ	1	0.8	0.1未満	0.1未満	0.1未満
カドミウム	0.1	0.08	0.005未満	0.005未満	0.005未満
総クロム	2	1.6	0.07	0.01未満	0.01未満
六価クロム	0.1	0.08	0.02未満	0.02未満	0.02未満

【記号】… pH：水素イオン濃度、BOD：生物化学的酸素要求量
SS：水中に浮遊または懸濁している直径2mm以下の粒子状物質
【単位】… pH除きmg／ℓ

■ 南第二工場：宇都宮市公共下水道

項目	規制値	自主基準値	最大値	最小値	平均値
pH	5~9	5.4~8.6	7.7	7	7.3
SS	600	480	174	2.4	35.2
BOD	600	480	129	1.7	34.3
n-ヘキサン抽出物質(鉱物油)	5	4	1.3	1.0未満	1.0未満
n-ヘキサン抽出物質(動植物油脂)	30	24	7.9	1.0未満	1.4
フッ素化合物	8	6.4	1.9	0.2未満	0.4
シアノ	1	0.8	0.1未満	0.1未満	0.1未満
カドミウム	0.1	0.08	0.005未満	0.005未満	0.005未満
総クロム	2	1.6	0.38	0.01未満	0.13
六価クロム	0.1	0.08	0.02未満	0.02未満	0.02未満

■ 半田工場：水質汚濁防止法、半田市環境協定

項目	規制値	自主基準値	最大値	最小値	平均値
pH	6~8	6.2~7.8	10.3	6.7	7.8
SS	25	20	14.0	1.0未満	3.9
BOD	25	20	14.0	0.5	3.9
COD	25	20	18.0	0.9	6.8
n-ヘキサン抽出物質(鉱物油)	5	4	0.5未満	0.5未満	0.5未満
シアノ	1	0.8	0.1未満	0.1未満	0.1未満
カドミウム	0.1	0.08	0.005未満	0.005未満	0.005未満
総クロム	2	1.6	0.04未満	0.04未満	0.04未満
六価クロム	0.5	0.4	0.04未満	0.04未満	0.04未満

■ 半田西工場：水質汚濁防止法、半田市環境協定

項目	規制値	自主基準値	最大値	最小値	平均値
pH	6~8	6.2~7.8	7.8	7.4	7.7
SS	15	12	6.0	2.0	3.7
BOD	15	12	7.0	2.5	4.4
COD	15	12	8.5	4.2	6.7
n-ヘキサン抽出物質(鉱物油)	2	1.6	0.5未満	0.5未満	0.5未満
シアノ	0.5	0.4	0.1未満	0.1未満	0.1未満
カドミウム	0.05	0.04	0.005未満	0.005未満	0.005未満
総クロム	0.2	0.16	0.04未満	0.04未満	0.04未満
六価クロム	0.3	0.24	0.04未満	0.04未満	0.04未満

大気測定結果

測定結果は、すべて大気汚染防止法に適合しており、20%上乗せした自主基準値もクリアしています。

■ 本工場・南工場・南第二工場：大気汚染防止法

設備	物質	規制値	自主基準値	最大値	平均値
コージエネ	NOx	600	480	281	122
乾燥炉	NOx	230	184	136	100未満

【単位】NOx : ppm、ばいじん : g / m³N
法規特定施設9機中、コージエネと乾燥炉のデータを掲載しています。

■ 半田西工場：大気汚染防止法、半田市環境協定

設備	物質	規制値	自主基準値	最大値	平均値
2トンボイラ	SOx	1.5	1.2	0.002未満	0.002未満
	NOx	180	144	35	37
	ばいじん	0.1	0.08	0.007	0.002未満

【単位】NOx : ppm、SOx : m³N / h、ばいじん : g / m³N
法規特定施設3機中、ボイラーデータを掲載しています。
掲載していない特定施設についても測定値は自主基準値をクリアしています。

■ 半田工場：大気汚染防止法、半田市環境協定

設備	物質	規制値	自主基準値	最大値	平均値
2トンボイラ	SOx	1.5	1.2	0.002未満	0.002未満
	NOx	180	144	32	37
	ばいじん	0.1	0.08	0.008	0.002未満

【単位】NOx : ppm、SOx : m³N / h、ばいじん : g / m³N
法規特定施設4機中、ボイラーデータを掲載しています。
掲載していない特定施設についても測定値は自主基準値をクリアしています。

騒音・振動測定結果

測定結果は、すべて騒音・振動規制法に適合しており、自主基準値もクリアしています。

■ 騒音関係：騒音規制法

【単位：dB(A)】

測定場所	規制値(夜間)	自主基準値	測定数	測定値
本工場	60	58	8	57
南工場	50	48	3	41
南第二工場	50	48	3	45
半田工場	65	63	3	58
半田西工場	65	63	6	58

■ 振動関係：振動規制法

【単位：dB(Z)】

測定場所	規制値(夜間)	自主基準値	測定数	測定値
本工場	65	63	8	35
南工場	60	58	2	30未満
南第二工場	60	58	3	30未満
半田工場	70	68	3	36
半田西工場	70	68	5	36

【測定結果】<定量下限値未満を示す

PRTR対象化学物質の取扱量、排出量など

■ 宇都宮製作所【航空宇宙カンパニー】

【単位：kg/年、ダイオキシン類のみ、mg-TEQ/年】

化学物質名	取扱量	大気排出量	水域排出量(公共用水)	移動量(下水道)	移動量	消費量	除去処理量	リサイクル量
ビスフェノールA	2,329				932	1,397		
エチルベンゼン	118	92			26			
キシレン	2,807	2,105			702			
六価クロム化合物	2,280	21			1,360	434	465	
トルエン	11,069	8,634			2,435			
マンガン及びその化合物	1,333				533	800		
1,3-ジオキソラン	8,120	6,334			1,786			
合計	28,056	17,186		0	0	7,774	2,631	465
								0

■ 宇都宮製作所【エコテクノロジーカンパニー】

【単位：kg/年、ダイオキシン類のみ、mg-TEQ/年】

化学物質名	取扱量	大気排出量	水域排出量(公共用水)	移動量(下水道)	移動量	消費量	除去処理量	リサイクル量
エチルベンゼン	4,713	2,866			1,145			702
キシレン	15,336	9,324			3,727			2,285
トルエン	5,633	3,425			1,369			839
合計	25,682	15,615		0	0	6,241	0	0
								3,826

*0.5トン/年以上の取扱物質を記載しています。

半田市との環境保全協定を調印

半田市とは、従来公害防止面を中心とする公害防止協定を締結していましたが、2011年2月22日、市要請に基づき、省エネ、廃棄物等の環境面の活動まで拡大した環境保全協定を締結しました。

沿革

1944年 1月	中島飛行機(株)宇都宮製作所開設 陸軍機体生産開始
1945年 8月	富士産業(株)と改称
1950年 7月	宇都宮車輌(株)設立
1953年 7月	富士重工業(株)設立
1958年 1月	T-1中等練習機、初飛行に成功
1962年 3月	ロードパッカー(塵芥収集車・現フジマイティー)の生産開始
1963年 8月	UH-1Bタービンヘリコプターを防衛庁に納入
1965年 8月	国産軽飛行機FA-200(エアロスバル)初飛行
1978年 3月	T-3初等練習機を防衛庁に納入
1984年12月	対戦車ヘリコプター AH-1Sを防衛庁に納入
1988年 8月	T-5初等練習機を防衛庁に納入
1992年12月	ボーイング777中央翼組立工場(半田工場)稼働開始
1993年 9月	UH-1Jヘリコプターを防衛庁に納入
1999年 7月	宇都宮製作所としてISO14001認証を取得
2000年11月	フジマイティー LPO型発売
2002年 3月	宇都宮製作所ゼロエミッション達成
2002年 6月	カンパニー制度導入 航空宇宙カンパニーとエコテクノロジーカンパニー設立

2002年 9月	T-7新初等練習機を防衛庁に納入
2003年	宇都宮製作所ゼロエミッション達成
2005年 9月	次期輸送機・固定翼哨戒機の主翼を納入
2005年12月	茨城県神栖市に大型風力発電試作機建設
2006年 3月	AH-64Dヘリコプターを防衛庁に納入
2007年 1月	ボーイング787の中央翼を初出荷
2010年 3月	富士重工業(株)としてISO14001統合認証を取得
2010年 4月	フジマイティー エレクトラ発売
2012年 7月	風力発電システム事業を日立製作所に事業譲渡
2013年 1月	環境車輌事業を(株)新明和工業に事業譲渡
2013年 3月	エコテクノロジーカンパニーを廃止

主な製品紹介



©The Boeing Company
ボーイング 777



©The Boeing Company
ボーイング 787

▶お問い合わせ先 宇都宮製作所 総務課 TEL 028-684-7777 FAX 028-684-7778